

## 公正取引委員会に要請

### 優越的地位の濫用に罰則を

#### JAM ものづくり国会議員と価格転嫁促進を訴え



品川武取引部長（公正取引委員会事務局総局経済取引局・右端）に要請書を手渡すJAM安河内会長（右2番目）  
左端からJAMものづくり国会議員懇談会・山岡幹事（衆）、羽田幹事（参）、舟山幹事（参）、大島顧問（衆）

2022年12月1日JAMは、ものづくり国会議員懇談会の議員4人と、公正取引委員会に労務費・原材料・エネルギー価格の上昇などに伴う価格転嫁交渉の促進を求める要請を行った。

安河内会長は、価格上昇のスピードに価格転嫁が追いついておらず、労務費の転嫁が特に認められない現場の実態を説明した。また、価格転嫁の交渉を促進することや、優越的

地位を濫用して価格転嫁を拒否する場合の罰則強化を強く要請した。

公正取引委員会は、政府では価格転嫁の取り組みは優先的事項であると述べた。また、独占禁止法上の「優越的地位の濫用」に関する緊急調査を実施しており、悪質な場合は企業名の公開を行い、行政処分を経て罰則を行っていくとの前向きな回答を得た。



公正取引委員会の緊急調査についてさらに深掘りして質問するものづくり国会議員懇談会・山岡幹事（写真左）。価格上昇のスピードに価格転嫁が追いついていない、さらなる強化をお願いしたいと要請する安河内会長（写真右）